

まちづくり活動提案書

（  地域“魅力”アップ部門 ・  “はじめての一步”部門 ）

※助成を受けようとする部門を○で囲んで下さい

1 助成を受けようとするまちづくり活動の提案について

団体名	女子大地蔵祭実行委員会		
提案名	街おこし人おこし		
提案活動を行う地域	栄東地区（中区栄四丁目、五丁目）		
提案の背景	<p>（活動を提案するに至る問題・課題などの背景を、簡潔にご記入ください。）</p> <p>栄東地区は少子化、高齢化、外国人の増加、単身、高齢世帯の増加によりコミュニティ関係が希薄。 住民参加型のイベントが少なく地域の住民との交流がない。 多種多様な人々が住む地域の求心力となる共通文化がない。</p>		
提案活動の目的・目標	<p>（活動の目的と、活動により実現したい目標及び成果を具体的かつ簡潔にご記入ください）</p> <p>■目的 コミュニティの関係を深め、コミュニティ活動への参加を促進する。 ■目標 地域を代表する祭りに発展させる。 当地の夏祭りといえば女子大地蔵祭りとみんなが認識するようにする。 ■成果 住民・事業者参加型の祭りにより連帯感とコミュニティへの帰属意識を高める。これにより地域の防犯、防災、環境美化、賑わいづくりなどの様々なコミュニティ活動への参加を促す。</p>		
提案の内容	<p>（上記の目的、目標に沿って、活動内容や実施方法を、具体的かつ簡潔にご記入ください。）</p> <p>（事前活動 A）地域に住む数少ない住民の中で実際に動ける若者が実行委員となり、祭り実行のための行政、警察、学区団体などとの調整を行う。 ・中区役所の公開空を御旅所として使用許可を得る。 ・警察より道路使用許可を得る。 ・老松学区の消防団に交通整理を依頼する。 （事前活動 B）栄四丁目五丁目内の諸団体と町内会と企業に協賛のお願いと参加者の募集と祭りを盛り上げる要請をする。同時にインターネットのホームページにて、祭りの趣旨、担ぎ手募集要項、協賛金のお願いを告知する。 （祭り当日）栄四丁目五丁目内を総勢 100 余りで練り歩き、沿道の住民見物人から水をかけていただき祭りを盛り上げる。担ぎ手、観衆が一体となることで参加者の地域の共通の一体感を醸成する。 （祭り終了と反省会）担ぎ手と実行委員会メンバーにより今回の祭りの体験を確認しあい来年の参加を要請する。後日協力団体と反省会を開き、今回の反省点と来年に向けての改善点を明確にする。</p>		
活動期間	平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月	助成金交付申請額	40 万円

## 2 提案内容の視点

以下の視点で提案内容についてご記入ください。

<p>審査基準① 必要性</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に根ざしたまちづくり活動内容か</li> <li>・自分たちの住んでいる地域を住みよい環境にする活動か</li> <li>・地域との連携や協力が得られる活動か</li> <li>・活動メンバーのみの趣味活動や仲間づくりではなく多くの人に理解や共感が得られる活動か</li> <li>・工事を伴う活動の場合、公益性、公共性のあるものか</li> </ul>
<p><b>(提案活動の必要性について上記観点から分かりやすくご記入下さい。)</b>  <b>※過去の助成を受けた団体は、その活動助成の成果も踏まえて記入下さい。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・栄東地区は少子高齢化、外国人の増加、単身・高齢者世帯の増加により、コミュニティの関係が希薄になっており、コミュニティ活動が低迷している。</li> <li>・女子大小路周辺は犯罪が多く、ゴミも多い。外国人、事業者を巻き込んだ地域主体の防犯活動、環境美化活動を活発化させる必要がある。</li> <li>・栄東地区は戦災で焼け野原となり、そこから復興してきた。しかし、歴史的資産もなく、名駅、他の栄地区と比べて、賑わいにも欠け、地域の結束力を高める文化的、社会的な存在がない。</li> <li>・「女子大地蔵」を地域の求心力のあるシンボルとして、これをツールにコミュニティ活動の活性化を図る必要がある。</li> <li>・そのツールには「新しい物語」と住民参加型で「気軽」で「わかりやすい」が必要。</li> <li>・これらの背景、事情から「女子大地蔵祭り」は有効と考える。</li> </ul>	
<p>審査基準② 独創性</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創意工夫にあふれた活動か</li> <li>・地域性を活かした個性豊かな活動か</li> <li>・新しい視点やアイデアがあるか</li> </ul>
<p><b>(提案活動の独創性について上記観点から分かりやすくご記入下さい。)</b></p> <p>企画、準備段階から住民参加で行うこと。イベント当日の多くの住民も参加、参画することは他の地域イベントと同様ではあるが、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 御輿パフォーマンス：御輿祭りの協力者または企業・施設等協賛者に対し、門前にて御輿を使ったパフォーマンスを行い、地域の協力者と御輿祭りの一体感を形成する。</li> <li>② お旅所：御輿の運行ルート上に 10ヶ所のお旅所を設置し、御輿の担ぎ手の休憩を目的とする。御旅所の運営は各町内会・福祉施設・企業・ホテル等の関係者の協力で支えられていることから、地域関係者と担ぎ手との交流を目指す。</li> <li>③ 真夏の炎天下で行われる老若男女による水掛けは、近隣の祭りには見られない独創的なものである。</li> <li>④ 屋外の公共空間で行うことにより、イベント自体の存在感が認知されやすく、今後の発展につなげることができる。</li> </ol>	
<p>審査基準③ 実現性</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案内容が具体的になっているか</li> <li>・自己資金を含め、活動内容や資金計画などは妥当か</li> <li>・場所や人員、規模などは妥当か</li> </ul>
<p><b>(提案活動の実現性について上記観点から分かりやすくご記入ください。)</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 装備の充実：過去2回の御輿祭りにより手作りの御輿と担ぎ手用の半天 50着を保有している。</li> <li>② 御旅所の確保：町内会、協力企業の門前・駐車場の使用承諾は 10ヶ所中8ヶ所まで確保できている。</li> <li>③ 告知：ホームページ（廉価な簡易サイト）とチラシで告知してきたが、ホームページを改善し、チラシもコンビニプリントからネットプリントで廉価にする。</li> <li>④ 去年の協賛者・企業より去年の御輿祭りが良かったとの評価を受けており、今年も予定する協賛金をおおむね集めることは可能と思われる。</li> <li>⑤ 御輿祭りの運営拠点・本部：御輿の出発・帰着は池田公園であり、イベント用テント3張りにより担ぎ手・関係者約100名の着替え、休憩場所は確保できる。</li> <li>⑥ 過去と同様、道路、公園の利用に関し、関係公署の協力関係は確立している。</li> <li>⑦ 去年の御輿祭り参加者は約70人をふまえて今年100人は実現可能性が高い。</li> </ol>	

<b>審査基準④ 発展性</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の活動の発展にむけての視点や計画があるか</li> <li>・活動実施後に、地域のまちづくり活動にどのような波及効果を及ぼせるか</li> <li>・工事を伴う活動の場合、成果物はまちづくりにどのように活かされるか</li> </ul>
<b>(提案活動の発展性について上記観点から分かりやすくご記入下さい。)</b>	
<p>① 女子大地蔵まつりは企画・運営、当日の御輿担ぎ、沿道の盛り上げに地域住民、事業者（ともに外国人を含む）など誰でも参加できる。参加者は一緒に活動または祭りに参加することで、いままでの知らない「他人」が「知り合い」になり、「仲間」になる。</p> <p>② これにより、今まで地域及び地域活動に無関心または無関係であった人たちが地域に関心を持ち、協働することで集団的な達成感、満足感を持ち、地域への帰属意識、貢献意識を高める。</p> <p>③ 女子大地蔵まつりが定例化、定着化することにより、この祭りが栄東地区の「風物詩」となり、新しい「文化」となることができる。</p> <p>④ 達成感、連帯感、帰属意識、貢献意識が地蔵まつり以外の新たな地域活動を生み出す可能性を持っている。</p> <p>⑤ その新たな地域活動としては、日本の伝統、習俗に由来する女子大地蔵まつり以外の例えば外国人の企画、日本人の参加による、外国文化に根差した活動が生まれれば、多文化（多国籍）共生への展開が期待できる。（すでに池田公園の清掃活動などには外国人も参加し、また韓国の文化を紹介するイベントも始まっている。）</p>	
<b>審査基準⑤ 活動実績 と主体性</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案内容につながる地域での活動実績を有しているか</li> <li>・具体的にどんな熱意を注いでいるか</li> <li>・工事を伴う活動の場合、自ら主体となって工事を行い、継続的に維持管理する能力があるか</li> </ul>
<p>※「はじめの一步部門」は審査の対象とはしません。</p> <p>※参考資料として活動に関するチラシやリーフレットなどを添付することができます。 この場合、公正を期するため、A4判3枚（両面）までを限度とさせていただきます。</p> <p><b>(団体の概要、活動紹介、これまでの活動成果等を上記観点からご記入下さい。)</b></p> <p>① 今回で3回目を迎えるが、毎年、実行委員会の準備段階から、若いメンバーが企画・運営に関わっている。そして、イベント告知、協賛金募集、関係官公署との調整なども地域団体と協働し、地域主体で行っている。</p> <p>② イベント当日には沿道の多くの住民・事業者が盛り上げ、水かけを行っていただいている。</p> <p>③ 地元学区の区政協力員（町内会長）、消防団が沿道の交通整理に積極的に関わっている。</p>	

3 提案活動にあたり他団体、企業、行政の部署など協力する又は調整を図る必要がある場合には、その名称と内容を記入してください。既に連絡等と取っている場合にはその日付も記入してください。

名 称	内 容
中区役所地域力推進室 中警察署地域課・交通課 栄東まちづくりの会（池田公園の管理を名古屋市緑政土木局から受託している） 老松学区区政協力委員会および消防団	中区役所建物北側前の公開空地の使用許可 道路使用許可 池田公園使用許可の調整  沿道の交通整理

※第2号様式は3ページ以内でご記入ください。用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。